
鈴宮学園～波乱記録～

朱祢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鈴宮学園〜波乱記録〜

【Nコード】

N1431C

【作者名】

朱祢

【あらすじ】

いきなり私立の男子校に転入することになった鷺沼玲。これからどうなる…！？

始まりの序章（前書き）

最初はギャグ、ほのぼのですが途中からになりますと性描写が出てきますので『そんなの無理！』というかたはお戻りを…；

始まりの序章

いや、ありえないだろ？

俺こと鷺沼^{サギヌマ} 玲^{レイ}が今いる場所は森の中にひっそりと建てられた洋館
…じゃなくて学校。

しかもお金持ちの男子校で全寮制ときたもんだ。

おかげで森の中とはいってもきちんと道路は舗装されていてごく丁寧
にも鈴宮学園前なんていうバス停まである。

あ、鈴宮学園つてのは今日から俺が通う学校の名前な？

とりあえず俺は高校2年の6月からなんていう中途半端な転入をする
はめになった。

その理由とは数週間前にさかのぼる…

「なんなの、この成績は！？」

「この前の中間の結果だけど？」

何か不明な点でも？と聞き返す俺に母親はマジギレ3秒前〜とでも
言うように成績表の上部分に破れができた。

やばい…よけい怒らせてしまった…

だが次の瞬間の母親の行動はサ○エさんの○平みたいなどなり声を
上げる訳でもなく、昔鍛えた空手技をくわす訳でもなく、どこか
に電話をかけはじめた。

「…もしもし？ええ、例の件実行させていただきます。よろしくお
願いしますね、木元さん」

「…電話の相手って木元さん？例の件って？」

電話を置いた後、おそろおそろ聞く俺に魔王様（母親）はにっこり
と笑ってこうおっしゃった。

「玲ちゃん、あなた来週から違う学校に通ってもらうから」

テストのたびに赤点ギリギリの成績を取ってくる俺の将来なんたら
かんからを心配した母親は学校経営をしている木元さんに相談して
いたらしい。(木元さんとは俺とも仲良しで一緒に映画とか見に行
っているんだけど…)

ついには木元さんの案『成績が悪くなければそのまま付属の大学へ
進学できる学校へ転入』作戦を母親が喜んでOKを出し、木元さん
の経営するこの学園へ行くはめになった。

もちろん俺は反対したが聞き入れてはもらえず、この数日間、荷物
をまとめたり退学届けを出したり友達と別れのあいさつをしたりと
忙しく動きまわっていたせいであっという間に時間は過ぎて行った…

そして今に至るワケで…

「こんな所でやっていけるんだろうか…」

俺は校門前ですでにこれから始まる波乱の日々を悟った。

始まりの序章（後書き）

短かったけどここまで読んでくれてありがとう♪次回から玲クンが
どんどん遊ばれます ぜひぜひ読んでくださいね（＾Ｏ＾）／

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1431c/>

鈴宮学園～波乱記録～

2011年1月12日15時26分発行